



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社ワコム 上場取引所 東
コード番号 6727 URL <https://www.wacom.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 井出 信孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 CFO (氏名) 町田 洋一 TEL 03-5337-6502
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	24,140	△15.2	847	△54.1	2,657	△15.3	2,059	△15.4
2023年3月期第1四半期	28,473	17.8	1,846	△39.0	3,136	1.5	2,432	5.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,877百万円 (△3.2%) 2023年3月期第1四半期 2,971百万円 (26.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	13.18	—
2023年3月期第1四半期	15.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	82,333	40,242	48.9	257.57
2023年3月期	75,279	40,490	53.8	259.15

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 40,242百万円 2023年3月期 40,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,500	△9.1	4,500	123.5	4,500	56.9	3,300	84.1	21.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料 5ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料 11ページ 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	158,000,000株	2023年3月期	158,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,762,392株	2023年3月期	1,762,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	156,237,608株	2023年3月期1Q	158,961,393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 5ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）における当社グループを取り巻く事業環境において、世界経済はロシア・ウクライナ情勢に起因した地政学的緊張の高まりに加えて、エネルギーや食料価格の高騰と主要国での中央銀行の金融引き締めによる金利上昇などから、経済成長の減速が見られました。このような情勢下、IT市場では、モバイル、クラウド、ビッグデータ、ソーシャルネットワークなどに関連した技術革新や利便性向上などが見られました。なお、同期間の主要通貨に対する円相場は、各国の景気や金融・貿易政策等に対する見方を反映し、前年同期の平均レートと比較すると対ドル及び対ユーロでは小幅に円安、対中国元でも僅かに円安となりました（為替変動による連結業績への影響は、売上高を約14億円押し上げ、営業利益を約1億円押し上げた試算）。

このような事業環境の下、当社グループは、2021年5月12日に発表した2025年3月期を最終年度とする中期経営方針『Wacom Chapter 3』及び2023年5月11日に発表したその「アップデート・レポート」における施策に則って、ペンやインクのデジタル技術で常に市場の主導権を握り、「意味深い成長（財務的な成長だけでなく、私たちのお客様が製品・サービスのユーザー体験を通じて感じる成長であり、私たちが日々の暮らしを営む社会やコミュニティ全体が新たな学びを積み重ねていくことであり、一人一人の自己実現を通じた成長で構成される多面的な意味を持つ成長）」を目指して事業運営にあたりました。当第1四半期連結累計期間では、XR（クロスリアリティ）、AI（人工知能）、セキュリティ（安全性）、教育などといった成長分野において、事業モデルを一段と進化させるための戦略を協業パートナーと推し進めるとともに、生産性やコスト構造の改善にも努め、経営判断の質の向上を通して経営課題に取り組みました。

ブランド製品事業については、創造性発揮のための最高体験をお客様にお届けするため、技術革新に取り組むとともに、顧客サービスの向上に努めました。当第1四半期連結累計期間では、主力のクリエイティブソリューションにおいて、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに売上高が前年同期を下回ったことから、ブランド製品事業全体としての売上高は、前年同期を下回りました。

テクノロジーソリューション事業については、デジタルペン技術（アクティブES：Active Electrostatic、EMR：Electro Magnetic Resonance）の事実上の標準化に取り組むとともに、タブレット・ノートPC市場での利用拡大や教育市場での事業機会の拡大に努めました。当第1四半期連結累計期間では、AESテクノロジーソリューション及びEMRテクノロジーソリューションともに売上高が前年同期を下回ったことから、テクノロジーソリューション事業全体としての売上高は、前年同期を下回りました。

中期経営方針の戦略軸に沿った全社的な取り組みとしては、当社グループの事業を取り巻く環境が大きく変化し、企業価値の中長期的な向上を目指す観点から当社グループの事業構造を変革させる必要が生じているとの認識の下で、中期経営方針『Wacom Chapter 3』の後半2年（2024年3月期から2025年3月期まで）を「事業構造変革期間」と位置付けました。上述の「アップデート・レポート」において示した8つの施策「① 商品ポートフォリオの刷新と粗利改善」「② 集中領域での事業構築」「③ 販路マネジメントの強化」「④ 在庫マネジメントの改善」「⑤ 顧客と用途の拡大」「⑥ 一般教育分野での事業開拓」「⑦ 資本政策と株主還元のアップデート」「⑧ 新ビジネスへの投資と立上げ」を着実に実行してまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が24,139,770千円（前年同期比15.2%減）、営業利益は847,207千円（同54.1%減）、また、営業外収益において為替差益1,809,826千円（同41.2%増）を計上したことなどが影響し、経常利益は2,656,996千円（同15.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,058,963千円（同15.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、事業環境の変化に適合し、当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績説明におけるカテゴリーの範囲、名称を一部変更しております。

① ブランド製品事業

<クリエイティブソリューション>

クリエイティブソリューションは、市場環境の変化による影響を受けるなか、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに販売が減少し、前年同期の売上高を下回りました。

○ ディスプレイ製品

「Wacom Cintiq Pro (ワコム シンティック プロ)」は、2022年9月、プロ向け大型モデル「Wacom Cintiq Pro 27」を発表したものの、既存モデルの需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を下回りました。

「Wacom Cintiq (ワコム シンティック)」は、需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を下回りました。「Wacom One (ワコム ワン) 液晶ペンタブレット13」は、前年同期の売上高を小幅に下回りました。これらの結果、ディスプレイ製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

○ ペンタブレット製品

「Wacom Intuos Pro (ワコム インテュオス プロ)」は、経年に加えて需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を大幅に下回りました。「Wacom Intuos (ワコム インテュオス)」は、経年等の影響を受けたことなどから、前年同期の売上高を下回りました。「One by Wacom (ワン バイ ワコム)」は、需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を大幅に下回りました。これらの結果、ペンタブレット製品全体の売上高は、前年同期を大幅に下回りました。

<ビジネスソリューション>

流動的な市況や案件進捗の動向の影響があるなか、ビジネスソリューション全体の売上高は、前年同期を僅かに上回りました。

これらの結果、ブランド製品事業の売上高は7,821,510千円（前年同期比23.0%減）、セグメント損失は680,333千円（前年同期はセグメント損失700,006千円）となりました。

② テクノロジーソリューション事業

<AESテクノロジーソリューション>

市場環境の変化による影響を受けるなか、AESテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を下回りました。

<EMRテクノロジーソリューション>

ePaper（電子ペーパー）ディスプレイを搭載するeNote（電子ノート）への搭載拡大を進める一方で、顧客の発注タイミングの影響を受けたことなどから、EMRテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を小幅に下回りました。

これらの結果、テクノロジーソリューション事業の売上高は16,318,260千円（前年同期比10.9%減）、セグメント利益は2,755,356千円（同27.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、82,332,709千円となり、前連結会計年度末に比べ7,053,937千円増加しました。これは主に、現金及び預金が5,212,296千円、原材料及び貯蔵品が2,269,359千円増加したことによります。

負債の残高は、42,090,644千円となり、前連結会計年度末に比べ7,301,536千円増加しました。これは主に、長期借入金が5,000,000千円、買掛金が2,410,964千円増加したことによります。

純資産の残高は、40,242,065千円となり、前連結会計年度末に比べ247,599千円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益で2,058,963千円、為替換算調整勘定が733,731千円、その他有価証券評価差額金が84,299千円増加し、剰余金の配当で3,124,752千円減少したものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.9ポイント減少し、48.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、5,209,393千円増加（前年同期は5,941,472千円減少）し、当第1四半期連結会計期間末には25,189,297千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,347,136千円（前年同期は2,061,845千円の使用）となりました。これは、当第1四半期連結累計期間において税金等調整前四半期純利益2,806,183千円及び仕入債務の増加額1,530,708千円などの収入要因が、棚卸資産の増加額1,685,319千円などの支出要因を上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、538,784千円（前年同期は1,929,007千円の使用）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出379,591千円及び無形固定資産の取得による支出159,917千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,825,877千円（前年同期は3,463,482千円の使用）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入5,000,000千円及び配当金の支払額2,985,070千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表した2024年3月期の通期連結業績予想を次のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

2024年3月期通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	106,000	4,500	4,500	3,300	21.12
今回修正予想 (B)	102,500	4,500	4,500	3,300	21.12
増減額 (B - A)	△3,500	—	—	—	
増減率 (%)	△3.3	—	—	—	
(ご参考) 前期通期実績 (2023年3月期)	112,730	2,013	2,868	1,792	11.34

(通期連結業績予想の修正理由)

当第1四半期連結累計期間の業績及び直近の事業セグメント別の業績見通しに基づき、売上高は、ブランド製品事業において需要減少を見込み、前回発表予想を下回る見通しとなりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、同事業における利益改善施策の効果等を見込み、前回発表予想を据え置いております。

事業セグメント別の売上高、セグメント利益の予想値については、14ページ「3. 補足情報 2024年3月期 通期連結業績予想 (2) 事業セグメント別業績」をご覧ください。

配当予想については、現時点で修正はございません。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,015,518	25,227,814
売掛金	12,084,369	11,525,984
商品及び製品	13,438,774	14,088,506
仕掛品	607,548	479,117
原材料及び貯蔵品	7,679,862	9,949,221
その他	6,376,783	5,711,312
貸倒引当金	△30,282	△30,199
流動資産合計	60,172,572	66,951,755
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	6,207,921	6,350,332
有形固定資産合計	6,207,921	6,350,332
無形固定資産		
その他	1,496,616	1,570,113
無形固定資産合計	1,496,616	1,570,113
投資その他の資産		
その他	7,401,663	7,460,509
投資その他の資産合計	7,401,663	7,460,509
固定資産合計	15,106,200	15,380,954
資産合計	75,278,772	82,332,709
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,638,280	13,049,244
短期借入金	7,000,000	7,000,000
未払法人税等	765,586	794,446
賞与引当金	1,205,652	537,784
役員賞与引当金	18,404	30,478
製品保証引当金	266,707	257,570
情報セキュリティ対策引当金	104,497	—
買付契約評価引当金	2,047,696	2,223,436
事業構造改善引当金	186,756	132,743
その他	7,807,380	8,224,393
流動負債合計	30,040,958	32,250,094
固定負債		
長期借入金	2,000,000	7,000,000
退職給付に係る負債	1,078,712	1,098,539
資産除去債務	297,789	306,371
その他	1,371,649	1,435,640
固定負債合計	4,748,150	9,840,550
負債合計	34,789,108	42,090,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,203,469	4,203,469
資本剰余金	4,044,882	4,044,882
利益剰余金	32,341,161	31,275,372
自己株式	△1,176,497	△1,176,497
株主資本合計	39,413,015	38,347,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△256,673	△172,374
為替換算調整勘定	1,334,024	2,067,755
退職給付に係る調整累計額	△702	△542
その他の包括利益累計額合計	1,076,649	1,894,839
純資産合計	40,489,664	40,242,065
負債純資産合計	75,278,772	82,332,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	28,472,592	24,139,770
売上原価	19,311,159	16,244,216
売上総利益	9,161,433	7,895,554
販売費及び一般管理費	7,315,415	7,048,347
営業利益	1,846,018	847,207
営業外収益		
受取利息	4,797	4,183
為替差益	1,281,476	1,809,826
その他	9,208	8,659
営業外収益合計	1,295,481	1,822,668
営業外費用		
支払利息	5,038	12,779
その他	635	100
営業外費用合計	5,673	12,879
経常利益	3,135,826	2,656,996
特別利益		
固定資産売却益	1,553	74
受取保険金	—	50,000
情報セキュリティ対策引当金戻入額	—	95,479
その他	—	9,038
特別利益合計	1,553	154,591
特別損失		
固定資産除却損	1,073	5,404
特別損失合計	1,073	5,404
税金等調整前四半期純利益	3,136,306	2,806,183
法人税等	703,855	747,220
四半期純利益	2,432,451	2,058,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,432,451	2,058,963

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,432,451	2,058,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△259,190	84,299
為替換算調整勘定	797,523	733,731
退職給付に係る調整額	640	160
その他の包括利益合計	538,973	818,190
四半期包括利益	2,971,424	2,877,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,971,424	2,877,153
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,136,306	2,806,183
減価償却費	534,786	594,129
株式報酬費用	7,867	8,181
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,626	△455
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,076,051	△698,575
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,599	12,075
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25,964	19,396
受取利息及び受取配当金	△4,797	△4,183
支払利息	11,879	18,427
為替差損益 (△は益)	△1,143,464	△1,213,104
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,553	△74
有形固定資産除却損	1,073	5,404
売上債権の増減額 (△は増加)	96,871	783,800
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,395,957	△1,685,319
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,576,685	1,530,708
未払消費税等の増減額 (△は減少)	162,136	592,955
その他	△899,204	171,035
小計	57,766	2,940,583
利息及び配当金の受取額	4,870	18,698
利息の支払額	△11,164	△15,328
法人税等の支払額	△2,113,317	△596,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,061,845	2,347,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△268,502	△379,591
無形固定資産の取得による支出	△57,218	△159,917
投資有価証券の取得による支出	△1,601,321	—
有形固定資産の売却による収入	1,554	335
敷金及び保証金の差入による支出	△3,692	△717
敷金及び保証金の回収による収入	172	1,106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,929,007	△538,784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	5,000,000
自己株式の取得による支出	△246,552	—
リース負債の返済による支出	△179,682	△189,053
配当金の支払額	△3,037,248	△2,985,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,463,482	1,825,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,512,862	1,575,164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,941,472	5,209,393
現金及び現金同等物の期首残高	21,788,861	19,979,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,847,389	25,189,297

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,164,311	18,308,281	28,472,592	—	28,472,592
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,164,311	18,308,281	28,472,592	—	28,472,592
セグメント利益又は損失(△)	△700,006	3,804,247	3,104,241	△1,258,223	1,846,018

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,258,223千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,821,510	16,318,260	24,139,770	—	24,139,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,821,510	16,318,260	24,139,770	—	24,139,770
セグメント利益又は損失(△)	△680,333	2,755,356	2,075,023	△1,227,816	847,207

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,227,816千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2023年7月14日開催の取締役会において、以下のとおり借入を行うことを決議いたしました。2023年7月31日実行分については、同日に実行しております。

借入先	株式会社みずほ銀行	株式会社埼玉りそな銀行	株式会社三菱UFJ銀行
使途	短期運転資金	短期運転資金	短期運転資金
借入金額	10億円	40億円	20億円
借入金利	基準金利＋スプレッド	基準金利＋スプレッド	基準金利＋スプレッド
借入実行日	2023年7月31日	2023年7月31日	2023年8月31日
返済予定日	2023年10月31日	2023年10月31日	2023年11月30日
担保、保証の有無	無担保、無保証	無担保、無保証	無担保、無保証

3. 補足情報

2024年3月期 第1四半期決算概要（連結累計期間）

(1) 決算業績

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	28,473	24,140	-4,333	-15.2%
営業利益	1,846	847	-999	-54.1%
(営業利益率)	6.5%	3.5%		
経常利益	3,136	2,657	-479	-15.3%
(経常利益率)	11.0%	11.0%		
当期純利益	2,432	2,059	-373	-15.4%
(当期純利益率)	8.5%	8.5%		
P/L換算為替レート（期中平均）	円	円	円	
(USドル)	129.04	138.11	9.07	7.0%
(ユーロ)	138.24	150.35	12.11	8.8%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。

(2) 事業セグメント別業績

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業				
売上高	10,165	7,822	-2,343	-23.0%
セグメント利益	-700	-680	20	--
(利益率)	-6.9%	-8.7%		
テクノロジーソリューション事業				
売上高	18,308	16,318	-1,990	-10.9%
セグメント利益	3,804	2,755	-1,049	-27.6%
(利益率)	20.8%	16.9%		

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。

(3) 製品ライン別売上

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
(現地法人別)	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業	10,165	7,822	-2,343	-23.0%
クリエイティブソリューション	9,194	6,824	-2,370	-25.8%
ディスプレイ	5,408	4,320	-1,088	-20.1%
(日本)	983	970	-13	-1.3%
(米国)	2,090	1,410	-680	-32.5%
(ドイツ)	1,005	1,062	57	5.7%
(アジア・オセアニア)	1,330	878	-452	-34.0%
ペンタブレット	3,786	2,504	-1,282	-33.9%
(日本)	325	270	-55	-17.0%
(米国)	821	895	74	8.9%
(ドイツ)	667	440	-227	-34.0%
(アジア・オセアニア)	1,973	899	-1,074	-54.4%
ビジネスソリューション	971	998	27	2.8%
(日本)	191	172	-19	-9.9%
(米国)	189	316	127	66.9%
(ドイツ)	544	409	-135	-24.9%
(アジア・オセアニア)	47	101	54	115.2%
テクノロジーソリューション事業	18,308	16,318	-1,990	-10.9%
AESテクノロジー	6,707	5,623	-1,084	-16.2%
EMRテクノロジー	11,601	10,695	-906	-7.8%
合計	28,473	24,140	-4,333	-15.2%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) 2024年3月期での製品カテゴリーの見直しに伴い、ブランド製品事業の「モバイル他」は「モバイル」相当を「ディスプレイ」に、「他」相当を「ペンタブレット」に統合しています。その表示方法にに合わせて、テクノロジーソリューション事業の「EMRテクノロジー他」の「他」も省略しています。

(4) 現地法人別売上

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
日本	19,807	17,730	-2,077	-10.5%
(うち、テクノロジーソリューション事業除く日本)	1,499	1,412	-87	-5.8%
米国	3,101	2,621	-480	-15.5%
ドイツ	2,215	1,911	-304	-13.8%
アジア・オセアニア	3,350	1,878	-1,472	-43.9%
合計	28,473	24,140	-4,333	-15.2%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) ドイツは欧州・中東・アフリカ地域を含みます。アジア・オセアニアは中国、韓国、オーストラリア、シンガポール、台湾、インドの現地法人の合計です。

(5) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
資本的支出	211	533	322	152.7%
減価償却費	363	413	50	13.5%
研究開発費	1,603	1,732	129	8.1%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。

(6) ROIC (投下資本利益率)、ROE (自己資本当期純利益率)

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ROIC (投下資本利益率)	3.4%	1.5%	-1.9 ^ホ ポイント	
税引後営業利益	1,281	588	-693	-54.1%
正味運転資本	25,842	26,620	778	3.0%
事業用資産	11,601	12,382	781	6.7%
ROE (自己資本当期純利益率)	5.6%	5.1%	-0.5 ^ホ ポイント	

注) ROIC = 税引後営業利益 / *(正味運転資本+事業用資産) *分母は各要素の期首及び期末を平均したものです。
注) 事業用資産は、有形固定資産、無形固定資産、他資産(うち事業用と定義するもの)の合計です。

2024年3月期 通期連結業績予想

(1) 決算業績

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減		2024年3月期	対前回予想増減	
	通期実績	通期予想	金額	率	前回予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	
売上高	112,730	102,500	-10,230	-9.1%	106,000	-3,500	-3.3%
営業利益 (営業利益率)	2,013 1.8%	4,500 4.4%	2,487	123.5%	4,500 4.2%	0	0.0%
経常利益 (経常利益率)	2,868 2.5%	4,500 4.4%	1,632	56.9%	4,500 4.2%	0	0.0%
当期純利益 (当期純利益率)	1,792 1.6%	3,300 3.2%	1,508	84.1%	3,300 3.1%	0	0.0%
P/L換算為替レート(期中平均)	円	円	円		円	円	
(USドル)	134.95	130.00	-4.95	-3.7%	130.00	0.00	0.0%
(ユーロ)	141.24	140.00	-1.24	-0.9%	140.00	0.00	0.0%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。
注) 2024年3月期の前回予想は、2023年5月11日付の決算短信に添付した補足情報の数値です。
注) 通期予想の為替レートは2023年7月以降の想定為替レートを表示しています。

(2) 事業セグメント別業績

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減		2024年3月期	対前回予想増減	
	通期実績	通期予想	金額	率	前回予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	
ブランド製品事業							
売上高	41,161	38,000	-3,161	-7.7%	41,500	-3,500	-8.4%
セグメント利益 (利益率)	-3,981 -9.7%	200 0.5%	4,181	--	200 0.5%	0	0.0%
テクノロジーソリューション事業							
売上高	71,569	64,500	-7,069	-9.9%	64,500	0	0.0%
セグメント利益 (利益率)	10,756 15.0%	9,500 14.7%	-1,256	-11.7%	9,500 14.7%	0	0.0%

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。
注) 製品ライン別現地法人別売上の通期予想は開示していません。

(3) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2023年3月期	2024年3月期	対前年同期増減		2024年3月期	対前回予想増減	
	通期実績	通期予想	金額	率	前回予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	
資本的支出	1,579	2,500	921	58.3%	2,500	0	0.0%
減価償却費	1,480	1,800	320	21.6%	1,800	0	0.0%
研究開発費	6,680	7,700	1,020	15.3%	7,700	0	0.0%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績と予想には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。